

糸井潤 写真展 - フィンランドの森より

2013年7月2日(火)~9月1日(日)

フィンランド・ラップランド州で行われたアーティストインレジデンス期間中に撮影された作品「Cantos Familia」(家族の詩の意)から14点を展示。作者にとって特別な意味を持つ、「森」で撮影されたシリーズの作品の一部。夏、冬で日照時間が極端に異なる北欧で撮られた作品から、どこまでが現実か分からなくなるような光の中にいたことがうかがえる。旧酒蔵である展示館のひんやりとした空気の中で、作者がフィンランドの森で過ごした時間を感じてください。

安藤ひかり 作品展 - パートドゥヴェールのガラス

2013年7月12日(金)~9月4日(水)

20年に渡る制作活動による作品から約30点を展示。パート・ドゥ・ヴェールは鋳型にガラスを詰めて加熱をするガラス工芸の手法(原形づくり→石膏で型取り→色ガラスを調合し、詰める→焼成→研磨)。安藤氏はガラス工芸、中でもパート・ドゥ・ヴェール手法に取り組む理由について、大好きな粘土で型を作ることができること、無限の色を用いることができることだと言う。また、自然の中でごく当たり前の日常として、作品制作に取り組むことができることが幸いで、アイデアは次から次へと湧いてくると言う。そんな自然に囲まれて暮らす現在の居住地、木島平村での2回目の展示。安藤氏は2012年のランプ作家菊地晃一氏に続き、木島平アート部が取り上げる、2013年の地元のアーティスト。



糸井潤 プロフィール

1971年 栃木県出身。高校卒業後渡米。シカゴの新聞社等でフォトグラファーとして活動。北テキサス大学院で修士号を取得後、インディアナ大学の客員助教授として教鞭をとり帰国。東京にて会社員の傍ら作品制作と発表を続ける。その活動が認められ、文化庁新進芸術家海外研修制度により2009年からフィンランドのラップランド州にて1年間滞在制作を行なう。海外も含め30以上の展示会にて作品を発表。ヒューストン美術館などに作品収蔵。

<http://www.junitoi.com>



安藤ひかり プロフィール

1962年 東京都出身。画家 吉加江京司氏に油彩画を学ぶ。女子美術短期大学専攻科卒業(陶芸専攻)。東京ガラス工芸研究所卒業。NEW GLASS REVIEW 17~20(ニューヨーク・コーニングガラス美術館)はじめ、受賞・個展多数。

<http://www.yumeya-glass.com/>

会場：みゆき野アート村岩上隆静館 中町展示館

長野県下高井郡木島平村上木島 680-1 Tel.0269-82-3105

10:00~17:00 木曜休館

入館料 大人 300円 小人 100円 75歳以上・未就学児 無料

主催/木島平アート部 後援/木島平村教育委員会

糸井潤 写真ワークショップ「光を撮る」

7月13日(土) 13:00~17:00

会場：みゆき野アート村岩上隆静館 中町展示館

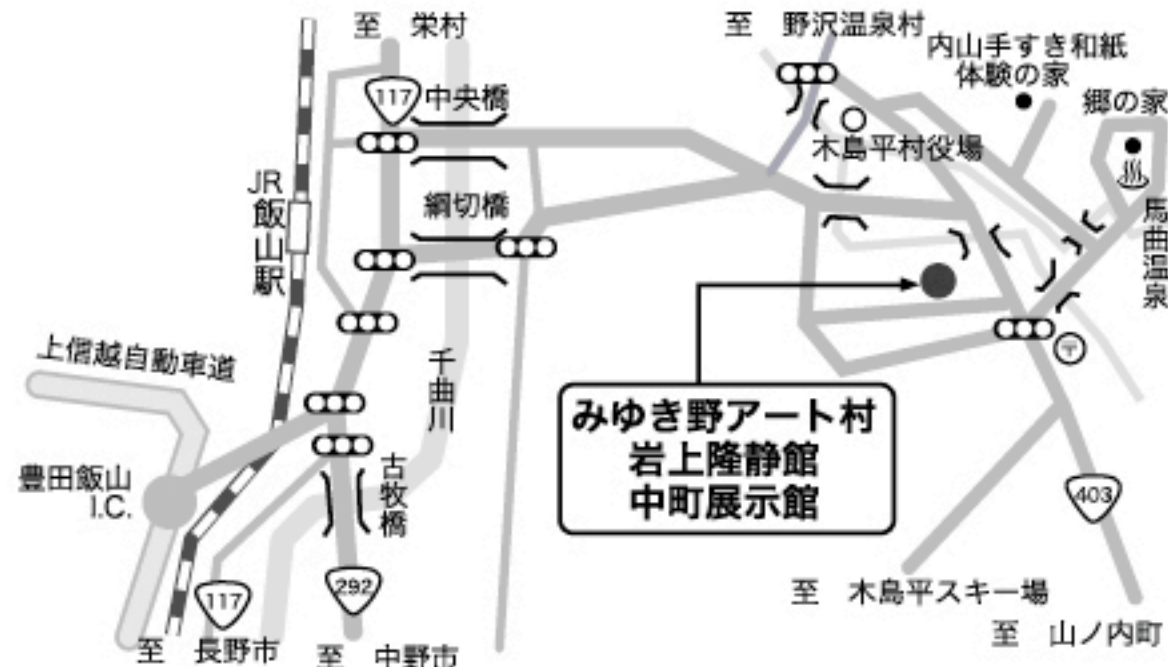
糸井氏の作品「Cantos Familia」を鑑賞し、制作過程のお話を聞きます。その後「光を撮る」をテーマに糸井氏のアドバイスの下写真を撮影します。

参加料：大人 1000円 中学生以下 500円

一眼レフカメラをお持ちください。(ない場合はコンパクトカメラでも結構です)

参加希望の方は12日(金)までに電話またはメールで木島平アート部までお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ 木島平アート部 丸山 090-1865-6484 sayaka.klsc@gmail.com



この企画に関するお問い合わせ 木島平アート部 丸山 090-1865-6484 sayaka.klsc@gmail.com

KIJIMADAIRA ARTOB